

研究課題名	2次医療機関から当院高度救命救急センターへ搬送された小児重症患者の臨床的特徴と地域医療連携の評価
研究期間	2026年6月8日～2026年12月31日
研究の対象	2018年1月1日から2025年12月31日の期間に、広島県内の二次医療機関から当院へ搬送され、高度救命救急センターに入室した15歳以下の小児の方
研究の目的・方法	研究目的：広島県の重症小児患者診療における地域医療連携の実態を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、搬送理由、治療結果、医療連携について研究します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、原因疾患、既往歴、重症度、治療内容、転帰 情報の管理責任者：広島大学病院救急集中治療科 学術研究員 難波 剛史
利用または提供を開始する予定日	2026年6月8日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院救急集中治療科 学術研究員 難波 剛史 既存試料・情報の提供機関 広島市立舟入市民病院 小児科部長 岡野 里香
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 救急集中治療科 担当者：難波 剛史

	〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5456
--	--